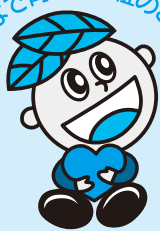


みんなで育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



第627号

発行日 毎月20日  
定価一部 15円

※会員の購読料は  
会費の中に含む

(一社)佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952 (32) 1243  
ホームページアドレス : <https://sagarofuku.net/>

発行人 草場 義樹  
編集人 待鳥 洋文

## 佐賀県労福協「ライフプランセミナー」開催

11月26日(土)佐賀市「ホテル マリタール創世」においてライフプランセミナーを開催し、53名の方にご参加頂きました。また、YouTube配信でも50名近くの方に視聴頂いております。



山本 愛氏

労福協では、勤労者の生活をサポートし生活設計を支援することを目的に、「ライフプランセミナー」を毎年開催しています。

今回は、早めに資金計画や人生設計を考えてもらうため、30～40歳代を対象とした第1部では『今日からはじめようIFPが教える、老後に差がつく「お金の上手な活かし方」』をテーマに、県内に3人しかいないCFP認定者であるFFOファイナンシャルオフィス代表の山本愛氏より、幅広い年齢層を対象とした第2部では『断捨離®で創るゆとりの生活』をテーマに佐賀県断捨離会代表の藤田久美子氏よりそれぞれ講演をいただきました。



藤田 久美子氏

第1部では、①最初にCF(キャッシュフロー)表を作成②お金の寿命を知る③対応策を考えて実行していくことが大事であることを説明いただきました。

第2部では、断捨離は住まいの新陳代謝であり、「住まいも、こころも、カラダも新陳代謝が必要」である。「目の前の足元の、ゴミから一つつまんで捨てましょう」と説明いただきました。

第1部、第2部ともに大変参考になる講演となりました。

## 有田地区労福協 活動報告

2022年度の有田地区労福協の活動として、11月12日(土)に有田ポーセリンパークにて「陶芸教室」を開催しました。有田と言えば地場産業でもある『焼物』に触れて頂き当日は、会員の皆様とその家族の方、35名の方に参加頂きました。昨年より手びねりと絵付けのどちらかを選んで頂き、悪戦苦闘しながらも“笑顔”で作品作りを楽しんで頂きました。他には、11月28日(月)に2023年度の要望書を有田町に提出しました。来年の2月にはボウリング大会を3年ぶりに開催予定です。まだまだコロナ禍は続くと思われませんが、感染対策を取りつつ会員の皆様に安心して参加頂けるような行事を計画していきたいと思っております。



### 違い馬頭

毎年12月12日の「漢字の日」前後には、今年の漢字が発表される。日本漢字能力検定協会による催しで、清水寺の貴主が墨痕鮮やかに揮ごうされる様子がテレビで流れる。昨年までの10年間を振り返ると2012年が「金」で、翌年以降、輪、税、安、金、北、災、令、密、昨年がまた「金」となっており、その年々の世相を反映した漢字が連なる。

さて、今年の漢字は何になるのか。一年を振り返ってみてもあまりよい出来事が思い浮かばない。まず頭に浮かぶのは、新型コロナのパンデミックであり、ロシアによるウクライナ侵攻であり、安倍元総理銃撃の凶行である。これらの出来事は、社会に対しても極めて大きな影響を及ぼした。倒産や廃業、サプライチェーンの停滞による生産調整

が起きた。原油高、原材料高、円高のトリプル高による物価高騰が国民生活を苦しめている。また、安倍元総理の事件に端を発した旧統一教会の問題では、宗教の闇とともに政治とのゆがんだ関係が露見した。

この世相を漢字一字で表すとすれば、私は「侵」ではないかと思う。新型コロナウイルスが心身を「侵」襲し、ロシアのウクライナ「侵」攻と戦地での人権「侵」害行為、また、信者の財産を根こそぎ奪う「献金」もまた人権「侵」害だ。

このコラムが印刷される頃にはすでに今年の漢字が発表されているだろうが、当たったとしてもあまり嬉しくないような気がして複雑な心境である。

ともあれ、また一年が暮れる。来年こそは世界も日本も良い年でありませうように。

(I・H)

## 「第27回介護職員初任者研修・閉講式及び フォローアップ研修会」を開催

本年、7月29日(金)の開講式から延べ3ヶ月にわたる介護職員初任者研修が11月8日(火)の閉講式をもって終了しました。今年度の研修については、受講者の負担軽減を考え、全日程を平日開催および通信研修を導入し、全カリキュラムを修了した受講者18名が資格取得試験に合格されました。

受講者の方々は「施設業務の中でレベルアップを図りたい」「社会貢献に活かしたい」「在宅介護に役立てたい」等の受講目標を達成するため真剣に受講されました。閉講式は原口郁哉副理事長から労いの挨拶で始まり、修了者代表の大野さんより感謝の言葉で終了しました。

また、閉講式後に修了者を対象としたフォローアップ研修会を開催しております。演題テーマを「介護職の心構え」とし、佐賀女子短期大学 専任講師 熊本氏より、講演いただきました。講師からは、介護職には心・知識・技術(介護職の三角形)が必要と言われていたが、現在ではプラスして体力も求められる。また、介護にはチームワークが必要であると話されました。修了者は短い時間でしたが、貴重な話を聞いた研修会となりました。

介護職員初任者研修の運営にご協力いただきました講師の方々には、温かいご指導とご支援に深く感謝申し上げます。これからも、労福協・福祉事業体は「社会連帯・共助のシステムづくり」に参画し、地域福祉の向上のために尽力してまいります。修了者の皆さんが、この研修を契機に今後、地域や家庭・職場で更なる活躍をご祈念いたします。



修了者の集合写真



フォローアップ研修会の様子

## 第38回「文化講演会」のご案内

第38回 労福協 **文化講演会**

サガン・ワレシヨンス・オフィサー **高橋義希氏**

講演 「いつまでも夢を追いかけて」  
～サッカー人生を支えているもの～

2023年 1月28日(土) MC 高橋義希氏

開場: 13時00分 開演: 14時00分

会場 ホテルマリタール創世  
佐賀市神野東 2-5-15  
電話 0952-33-5511

アクセス  
① 佐賀駅より徒歩3分  
② 長崎自動車道 佐賀大和 ICより車で15分

主催 一般社団法人 佐賀県労働者福祉協議会

抽選 サガン鳥格グッズ抽選会

申し込み 右の二次元バーコードからお申込みいただいた申込みフォームよりお申し込みください。【定員になり次第締め切ります】

お問い合わせは 高橋義希文化講演会事務局 (ライブプロ) ☎ 0952-41-8341

入場無料

## 無料法律相談会日程

労福協では県内勤労者とその家族の生活支援を目的に、弁護士による無料法律相談会を毎月1回日曜日に開催しています。1月以降の日程は記載の通りとなりますので、コロナ禍による生活問題や相続、借金など法律問題でお困りの方は、一人で悩まずぜひこの機会にご相談ください。

☎ 0120-931-536

弁護士による  
無料法律相談会開催日程(要予約)

第122回 2023年 1月 8日(日)  
午後1時～4時

第123回 2023年 2月12日(日)  
午後1時～4時

\*2023年3月以降も日曜日に開催します。



# 九州ろうきんからの お知らせ

## 家計の見直ししませんか？

九州ろうきんでは11月1日から2023年4月30日(日)まで、「2022フリーローンキャンペーン～はたらく人の暮らしをサポート～」を実施中です。

本キャンペーンでは、日常生活にかかる費用全般、他社・他行の高金利ローンの借換費用に焦点を当て、低利なフリーローンの利用促進を図ることで、勤労者およびそのご家族の生活向上を目指します。フリーローンとしては非常に低い金利設定となっていますので、現在他社で利用中のローン等ある方はこの機会に金利の見直しをご検討下さい。

九州ろうきんは、可処分所得の向上に向けてローンの「借り換え」「一本化」による家計の見直しを支援し、はたらく仲間の「生活改善」をサポートします。

九州ろうきん はたらく人の暮らしをサポート

# フリーローン キャンペーン

キャンペーン期間 2022年11月1日(火)～2023年4月30日(日)  
※本キャンペーンは、予告なしに期間を変更または延長する場合がございます。

**変動金利型** **最大引下金利**

# 3.0%

年

保証料は(ろうきん)が負担します！

変動金利型		固定金利型	
年4.6% ～年7.5%	年4.0% ～年6.9%	年3.0% ～年5.9%	年5.3% ～年8.2%
ご融資金額 200万円未満	ご融資金額 200万円以上	ご融資金額 300万円以上	
ご融資金額 [1万円以上1万円単位]		ご融資期間	
お借入れ 1,000万円以内		10年以内	
Web完結型(※) 300万円以内			

※融資枠の方をお申込みいただく場合、ご融資金額は100万円以内となります。

【キャンペーンによる金利引下げに関する注意事項】  
本キャンペーンによる金利引下げは、(社)日本労働者福祉基金の保証によるお申し込み、かつ2023年4月30日までに受付し、2023年5月31日までにお借入れに開始した場合は適用されます。その他の保証会社でのお申し込みはキャンペーンによる金利引下げは適用されませんのでご注意ください。  
借入利率に当該フリーローンの借換費用が加えられる場合、キャンペーンによる金利引下げは適用されません。

【フリーローンに関する注意事項】  
キャンペーン期間中に金利が変更される場合もございます。ご融資金額は返済される金額により異なる場合がございます。変動金利型は年2段階金利を適用します。お借入れ時に返済方法(返済額)を変更される場合は、手数料(税込)5,500円がかかります。変更時には、ご返済に必要ない場合は、ご返済の滞りや返済遅延による返済停止の恐れがあります。また、Web完結型フリーローンでは、お借入れする金額は、お借入れの目的により、お申し込みを付けてください。ご返済の滞りや返済遅延による返済停止の恐れがあります。お申し込みから九州ろうきんホームページのローン申し込みページまでご利用いただけます。申込受付期間は2022年11月1日(火)～2023年4月30日(日)です。申込受付は、お借入れの目的により、お借入れの滞りや返済遅延による返済停止の恐れがあります。お申し込みから九州ろうきんホームページまたは店頭のお借入れ窓口までご確認ください。

はたらく人と、地域社会と、未来へ、「つながる！」九州ろうきん。九州ろうきんは、労働者福祉に基づき設立された勤労者のための福祉金融機関です。

## 借換相談      金利が違ふとこんなに負担が違ふんです!!      ローン一本化

ローンの一本化でゆとりある生活の実現をお手伝いします!!

◆100万円を5年間で返済した場合の毎月返済額と総返済額

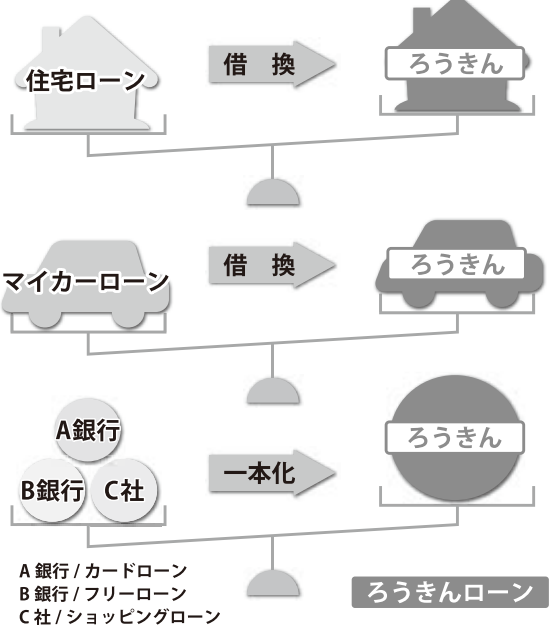
金利(年利)	毎月返済額	差 額※	総返済額	差 額※
5%	18,871円	—	1,130,804円	—
8%	20,276円	1,405円	1,214,258円	83,454円
10%	21,247円	2,376円	1,271,901円	141,097円
15%	23,789円	4,918円	1,423,063円	292,259円

※差額は5%の金利で返済した場合の毎月返済額または総返済額との差です。  
※金額は目安としてご覧ください。

◆金利の違いによる総返済額の比較表

5%と15%を比べると総返済額では292,259円、毎月返済額では月4,918円も差があります。

金利 5%の場合	借入額 1,000,000円	利息分 130,804円
金利 8%の場合	借入額 1,000,000円	利息分 214,258円
金利 10%の場合	借入額 1,000,000円	利息分 271,901円
金利 15%の場合	借入額 1,000,000円	利息分 423,063円



上図は高金利から低金利へ借換えた場合の負担軽減イメージです。

※融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

こくみん共済 coop からのお知らせ

4122Z007

こくみん共済 NEWS

## 2022年度 第1回各地区推進会議の開催

11月25日より各地区推進会議を開催し、上期の事業推進活動の状況報告と、下期に補強してすすめる活動について確認をいただきました。

### 地区推進会議開催日程・場所

- ◆11月25日(金) 伊万里地区…………… 伊万里市民センター
- ◆11月28日(月) 唐津・東松浦地区… H&R唐津
- ◆12月 2日(金) 鳥栖・三養基地区… サンメッセ鳥栖
- ◆12月 6日(火) 小城・多久地区…… ドウイング三日月
- ◆12月 7日(水) 佐賀・神埼地区…… ホテル千代田館
- ◆12月 8日(木) 有田地区…………… 生涯学習センター
- ◆12月19日(月) 杵島・武雄地区…… 武雄市文化会館
- ◆12月21日(水) 藤津・鹿島地区…… 清川



### 上期事業推進活動の状況報告

上期は、団体生命共済の制度改定を契機とした最大活用提案として、セット共済一律加入の改定を中心に推進を行ってまいりました。69団体に提案を行い2022年度41団体で一律改定をいただきました。

また、「がばいよかてよ♪ こくみん共済 プロモーション」として、マイカー共済掛金見積りりの取り組みをすすめ、9月末までに649件(前年同期比82.5%)のご協力をいただきました。

さらに共創パートナー団体と位置付けた「労働金庫共済代理店」「自動車分解整備事業者(指定整備工場)共済代理店」「生活協同組合(コープ)共済代理店」につきましても、9月末時点で目標どおりの年間目標の33.3%まで順調に進んでいます。

### 下期事業推進活動計画(下期重点策)

2022年6月の地区推進会議において確認いただいた「2022年度活動計画」を完遂することを前提に、次の2点を重点補強策として取り組みをすすめてまいります。

#### (1) マイページ登録促進の取り組みについて

2025年度までの4年間の中期経営政策(中経2025)ですすめる「デジタル型推進」の一環として、次年度早々に「保障設計サポート」と「生活設計サポート」を両輪とした「こくみんLifeサポート」を開始する予定です。これらについてはマイページ登録者から展開していく予定であり、開始後すぐに様々なご案内ができるように現段階から情報収集に着手してまいります。

#### (2) 佐賀労済創立60周年記念の取り組みについて

佐賀労済が来年3月に創立60周年を迎えることから、これまでの60年への感謝と次世代組合員の育成にむけた、各種イベントや推進キャンペーン等を検討しています。

具体的な内容が決まり次第、追ってご案内させていただきますので、ぜひ、皆さまの積極的な参加にご支援をお願いいたします。



たすけあいの輪をむすぶ

